

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 神戸市立葺合高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒651-0054
神戸市中央区野崎通1丁目1-1

E-mail : _____

Website : http://www2.kobe-c.ed.jp/fki-hs/

児童生徒数：男子 330 名 女子 595 名 合計 925 名
 児童・生徒の年齢 15 歳～ 18 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（グローバルリーダー育成)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

国際科の授業を中心に、世界の貧困問題、教育の現状、世界遺産、自然災害、気候変動、防災等について調べ、グループ単位で英語によるプレゼンテーションを実施した。国際理解に関しては、1年では夏休み希望者を対象とした1泊2日のイングリッシュ・サマーキャンプ、神戸市のALTを中心にゲストとして迎えたインターナショナル・デー、2年では台湾修学旅行における、現地の高校への訪問など、実際の交流を通じて異文化に対する興味や理解が促進された。また、本年度より文科省からスーパーグローバルハイスクールに認定されており、真のグローバルリーダーの育成に向けての取り組みを開始しており、大学教授、各種NPO団体、著名人による国際協力、国際支援に関する講演を十数回に渡り受講している。さらに2年後の本校で開催予定の海外高校生を招待して行われる高校生サミット実施に向けて、姉妹校を中心に海外ASP校と連絡を取りあい提携を続けている。この春にはフィリピンに生徒を派遣し、貧困の現状を経済、人権、環境の観点からとらえ、今後の教育の可能性について継続的なリサーチを実施した。

平成26年11月6日～8日に岡山県岡山市で行われた「ユネスコスクール高校生フォーラム世界大会」に本校の2年生4名、1年生5名が参加をした。数回にわたる事前の準備セミナーで大阪ASPネットからの参加高校生らと協働して、各分担の仕事を企画し、会議が円滑に運営できるようにESDの精神のもと、各自がその力を発揮した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）